

2022年度 事業報告書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

1 事業の成果

- (1) 第40回学術大会は6支部学術大会と合同開催としてWebで開催し、3,627名の参加があった。
- (2) 咬合フォーラムを軽井沢大賀ホールで開催した。また新型コロナウイルスの感染拡大影響を鑑み、後日Web配信を行ったところ、合計で554名の参加があった。
- (3) 認定教育研修、資格の更新等の事業を活発に行ったことにより、期末の在籍数は指導医250名、認定医2,985名、指導歯科技工士24名、認定歯科技工士253名、指導歯科衛生士17名、認定歯科衛生士394名となった。
- (4) 認定医教育研修会と指導医研修会を共催としてWebで開催し、660名（歯科医師602名、歯科技工士29名、歯科衛生士29名）の参加があった。
- (5) 新型コロナウイルスの感染拡大影響を鑑み、認定試験の事前講義をWeb配信として開催し、当日は会場にて試験のみを行った。
- (6) 学会誌を3回、広報誌（ニュースレター）を3回発行した。また、会員向け・国民向けホームページやメールマガジン、SNSなどで動画配信を中心に積極的な広報活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
顎咬合学に関する学術大会の開催事業	第40回学術大会・6支部学術大会〔合同開催〕 テーマ： 「シン・顎咬合学—最先歯科治療と踏まえるべき歯科的伝統の融合を再考する」	11月1日～24日	Web配信	200名	歯科・口腔衛生関係者3,627名	45,397
市民公開講座等による一般市民を対象にした咬み合わせに関する社会教育活動事業	公開フォーラム テーマ： 「TCHとパラファンクション？ あなたの口の病気・不快な症状、原因は噛み癖にあるかもしれません！」	11月1日～24日	Web配信	100名	歯科・口腔衛生関係者、一般参加者1,060名	525
顎咬合学に関する会誌及び会報の発行事業	学会誌「咬み合わせの科学」及びニュースレター（会報誌）の発行、また当学会と提携しているInternational Academy of Contemporary Dentistry (iACD)の発行する複数言語（日本語、英語、中国語、スペイン語）で公開される国際オンラインジャーナル“Journal of Interdisciplinary Clinical Dentistry” (JICD)への投稿を通して、知識・技術の普及、情報公開及び社会教育活動を行った。	学会誌： 42巻1号 7月 42巻2号 12月 42巻3号 3月 ニュースレター： No.88 8月 No.89 9月 No.90 3月 JICD： Vol.3, No.2. 8月 Vol.4, No.1. 2月	事務局（委員会）	30名	歯科・口腔衛生関係者、大学・図書館等7,838名	37,660

顎咬合学に関する指導医・認定医、指導・認定歯科技工士、指導・認定歯科衛生士を認定する事業	指導医・認定医・指導歯科技工士・認定歯科技工士・指導歯科衛生士・認定歯科衛生士資格の査定更新、新規認定試験の実施等	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、事前講義を Web で配信し、後日会場にて検定試験を実施した。 事前講義 (Web) 3月11日～21日 検定試験 4月10日	東京	50名	指導 (医・歯科技工士・歯科衛生士) 認定 (医・歯科技工士・歯科衛生士) 更新:308名	24,724
顎咬合学に関する研究会、研修会の開催	本部主催の認定研修会、指導医研修会を共催として Web にて開催し、歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士への最新知識の付与を行った。 第1部: 「パーシャルデンチャーを極める」 第2部: 「歯科界から発信する国民の健康長寿と未来」	第1部 2月3日～5日 2月10日～12日 第2部 2月17日～19日 2月24日～26日	Web 配信	50名	歯科・口腔衛生関係者 660名	1,867
顎咬合学に関する教育講演会の開催事業	第21回咬合フォーラムを軽井沢大賀ホールにて開催した。 また、後日 Web にて配信を行った。	10月16日(日) 10月20日～26日 (Web 配信)	於:軽井沢大賀ホール Web 配信	200名	歯科・口腔衛生関係者 1,021名	4,140
咬み合わせ及び関連領域の臨床疾病調査事業	咬合スコア縦断調査の集計、検討。 九州大学歯学部と共同で臨床データの調査、研究。	随時	事務局 (委員会)	10名	歯科・口腔衛生関係者、大学等 不特定多数	19
咬み合わせに関する広報・啓蒙活動並びに情報提供事業	噛むことの重要性を広く国民に伝えることを目的とした講演活動を展開した。 会員向け・国民向けホームページ等を通して活動内容の紹介、咬合の知識及び口腔衛生思想の向上、普及を行った。	随時	事務局 (委員会)	10名	一般市民のホームページ利用者 不特定多数	8,645
関係団体、諸学会との協力、連携	海外有識者とのコンタクト、国内関連学会との協賛、関連団体への協力を行った。	随時	事務局 (委員会)	10名	歯科・口腔衛生関係者、大学等 不特定多数	1,401

(2) その他の事業

会誌への広告掲載事業	会誌への広告の掲載を行った。		事務局 (委員会)	10名	歯科・口腔衛生関係者、大学等	0
------------	----------------	--	--------------	-----	----------------	---